

独立行政法人国立病院機構和歌山病院広報誌



和歌山病院ニュース

FEATURE

子どもたちの健やかな未来のために

小児神経外来の紹介

副院長 南 弘一

TOPICS | 「巡回相談」について

EVENT | ふれあい看護体験 実施しました!

INFORMATION | 開放型病院第42回勉強会を開催しました ほか

vol. **63**
2023.10

病院はココ

西山ピクニック緑地展望舎より病院をのぞむ

FEATURE

子どもたちの健やかな未来のために 小児神経外来の紹介



独立行政法人国立病院機構
和歌山病院

副院長 南 弘一
みなみ こういち

〈専門領域〉

小児科

〈専門医等資格〉

日本小児科学会専門医・指導医

日本小児神経学会専門医

日本てんかん学会専門医・指導医

身体障害者指定医

子どもの心相談医

難病指定医

発達障害から「神経発達症」へ。
きめ細やかな診察で患児とそのご家族をサポート
いたします。

令和3年4月1日より赴任いたしました副院長の南 弘一と申します。和歌山医大小児科に長年勤務し、てんかん、小児神経筋疾患、神経難病、重症心身障害、発達障害などの診療で幅広い経験をさせていただきました。また和歌山医大小児成育医療支援室も兼務して、親子のこころを中心とした相談業務にも従事していました。

開設して2年半経過した小児神経外来を振り返りますと、日高圏域市町からご紹介いただいた発達の遅れに関する就学前や小学生の子どもさん、小学校や近隣医療機関からご紹介いただいた神経発達症、不登校などの子どもさんが中心です。

「発達障害」と言うことばをよく聞かれると思います。2013年に発表された精神障害の診断マニュアルで、「神経発達症」が採用されました。神経発達症は、情動・学習能力・自己コントロール・記憶などさまざまな知的活動に影響する脳機能の障害で、発達障害よりも広い範囲をカバーします。神経発達症には、知的能力障害・自閉スペクトラム症・注意欠如多動症・限局性学習症・発達性運動能力障害などが含まれています。

当外来では、神経発達症の疑いがある子どもたちを保護者から発達成育歴を聞き、観察して診断を行い、日常生活の過ごし方、療育活動、進路などいろいろなことを一人一人に十分時間をかけて診察しています。また、神経発達症を抱えながら、学校生活で適応が難しく不登校になっている子どもたちも多いです。そのような子どもたちと家族も含めてサポートできるような外来も目指しています。

日高圏域の子どもたちのために、できる限り貢献したいと考えているため、気になる方がおられましたら当院の地域医療連携室にご連絡いただければ幸いです。今後とも何卒よろしくごお願い申し上げます。

TOPICS

療育指導室

『巡回相談』について

当院では、和歌山県が実施している障害児等療育支援事業（在宅リハビリテーション推進強化事業）により、日高・有田・海南海草の3圏域を対象に、地域の在宅ケア児・者、及びその家族の医療・福祉の向上を図るため、「巡回相談」、「訪問による健康診査」を行っています。医療班と福祉班を編成し、福祉班（保育士、児童指導員）は、家庭内療育活動や生活相談、福祉サービス等の情報提供を行い、医療班（看護師）による訪問で、健康状態の相談や医療の情報提供を行っています。



新型コロナウイルス感染拡大時には、タブレットやスマホを用いてオンライン巡回相談（家庭内療育のみ）も行っていました。7月より訪問が再開した現在も、ご家庭のご希望によりオンライン巡回相談を継続しています。コロナの影響で、外部との関わりが希薄な状況となっているご家庭もある中で、楽しみのひとときになっているとの声をいただいています。

絵本を読んでいる
場面です。見やすい
ように背景を
黒にしています。



鉄琴演奏に
合わせて、もみじの
パラシュート
を揺らしています。



EVENT REPORT

ふれあい看護体験 実施しました！



令和5年8月2日(水)和歌山県看護協会主催の「ふれあい看護体験」に6名の高校生が参加してくれました。

初めて白衣を着て、血圧測定や体位変換技術を体験し、病棟では入院患者さんとのコミュニケーションや手浴ケアを実際に行いました。

意見交換会では、「少し不安で怖かったけど、患者さんから『ありがとう』と言われたときすごく嬉しかった」という素直な感想が聞かれ、笑顔がとても爽やかでした。



INFORMATION

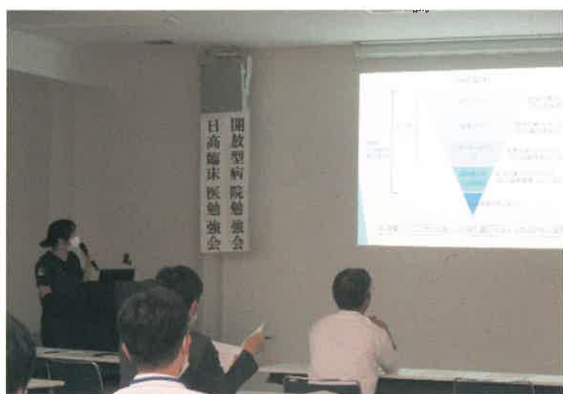


開放型病院第42回勉強会 (日高臨床医勉強会)を開催しました

新型コロナウイルス感染対策により開催見送りとしていた開放型病院勉強会について、令和5年9月28日に再開しました。

当日は勤務時間外にもかかわらず院内・院外から32名の参加があり、当院の呼吸器内科医師による症例検討(外因性リポイド肺炎:油脂類吸引による肺炎)、副院長(小児科医師)より小児神経科の紹介、及び参加者との質疑応答を行いました。

本勉強会も含め、今後も院外からの参加が出来る研修会を実施する予定です。



症例検討会



小児神経科紹介



医療従事者向け研修会について

当院では、新型コロナウイルス感染症拡大以前、医療従事者向け研修会を院内職員と地域医療機関職員とに分けて実施していましたが、このたび見直しを行い、従来、院内職員向けの研修であったものも院外からの参加が出来るようにしました。

最近では、当院循環器内科医師による「心電図モニターの見方」、日本赤十字和歌山医療センターより講師を迎え「災害医療」、当院の呼吸器内科医師及び小児科医師による症例検討と小児神経科の紹介について行いました。

今後も実施していく計画であり、広報を随時行う予定ですので、ぜひご参加下さい。

〈今後の予定〉

- 令和5年11月28日
 - ・NST勉強会「摂食・嚥下障害について」
- 令和6年2月頃
 - ・障害者虐待防止研修
 - ・開放型病院講演会(日高医師会合同開催)



外来診療担当表

医療機関向け

2023年10月1日

		月	火	水	木	金
外科		—	岩橋 正尋	—	岩橋 正尋	—
		—	太田 文典	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典	太田 文典
呼吸器センター	初診	村上 裕亮	佐々木 誠悟	小野 英也	小野 英也	川邊 和美
		加藤 真衣	川邊 和美	村上 裕亮	加藤 真衣	佐々木 誠悟
		—	—	—	藤本 大智	永井 隆寛
	特別診	—	南方 良章	—	—	—
	再診	—	小野 英也	—	川邊 和美	—
専門外来 (午後)	—	—	睡眠時無呼吸外来 佐々木 誠悟	禁煙外来 藤本 大智 (第2・4・5週)	—	
循環器内科		川邊 哲也	—	川邊 哲也 (再診のみ)	川邊 哲也	—
内科		加藤 真衣	南方 良章	—	川邊 哲也	川邊 和美
脳神経内科	午前	村上 圭秀 (要予約)	—	小上 修平 (要予約)	村上 圭秀 (要予約)	—
	午後	—	—	村上 圭秀 (要予約)	—	—
小児神経科 (午後)		南 弘一 (要予約)	—	—	—	—

- 受付時間 8:30~11:30 ● 電話予約受付時間 13:00~16:30
- 再診については原則、予約制にしております。(急患についてはこの限りではありません)
- 脳神経内科は完全予約制となっております。必ず予約をとって来院して頂きますようお願いいたします。

当院の検診は、

- 乳がん検診 事前予約にてマンモグラフィーを実施します。(乳腺エコー検査：市町村のクーポン券使用時、要別途費用)
 - 肺がん検診 CT (低線量) により実施しております。(喀痰検診：要別途費用)
 - COPD検診 CT (低線量) 及び呼吸機能検査により実施しております。(喀痰検診：要別途費用)
- ※肺がん検診については、事前予約にて土、日、祝日も対応可能です。
 ※COPD検診については、事前予約にて第1及び第3土、日曜日にも対応可能です。



独立行政法人国立病院機構
和歌山病院



病院ホームページ

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

〈お問い合わせ〉

TEL 0738-22-3256 (代表)

TEL 0738-23-3921 (地域医療連携室 (8:30~17:00))

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<https://wakayama.hosp.go.jp/>



(広報委員会)